

H27.1.13

渡辺忠明委員

第 2 1 回委員会「議題 2 白井市庁舎整備基本設計（案）」に対する意見

1. 前回「議題 2」で示された建設単価高騰による減額の検討経過（P.1, P.2）を参考資料として添付した方が、市民の理解が得やすいと思います。スペースの問題があるのであれば、「減額の経緯」を入れた方が、これまでの検討経緯がわかると思います。
2. 別紙のとおり、基本設計（案）の表現の修正を意見として挙げます。

No.	現行	見直し案
1	P 1 I、1 <u>これらの基本理念を具現化する方策として、10項目の基本方針を定めました。</u>	P 1 I、1 <u>これらに基づき経済性を重視して、行政・議会の機能及び市民生活が持続可能（サステイナブル）で、環境・エネルギーに配慮した庁舎を整備します。</u> *理由 今回の検討結果で、でき上がる庁舎を市民が一目で分かるように簡潔に表現する必要があるから。
2	P 2 2 (8) ② a)・・・費用対効果を重視し、 <u>採用を見合わせますが今後の社会情勢の推移し、継続して・・・</u>	P 2 2 (8) ② a)・・・費用対効果を重視し、 <u>当面は採用を見合わせますが今後の技術革新等経済性動向を見据え、継続して・・・</u>
3	P 2 2 (8) ③ <u>エネルギーマネジメントシステム</u>	P 2 2 (8) ③ <u>ビルエネルギーマネジメントシステム（BEMS）</u>
4	P 2 2 (8) ④（追加）	P 2 2 (8) ④ <u>その他</u> a) <u>雨水の中水利用を導入します。</u> b) <u>減築はするものの既存庁舎を極力活用することにより建設廃棄物発生を抑制します。</u> *理由 減築によるメリットを強調すべきだから
5	P 2 2 (9) a) <u>建設事業費（イニシャルコスト）、維持管理費（ランニングコスト）を合わせたライフサイクルコストの抑制に配慮します。</u>	P 2 2 (9) a) <u>既存庁舎を最大限活用する等、建設事業費（イニシャルコスト）・維持管理費（ランニングコスト）を合わせたライフサイクルコストの抑制を優先（尊重、重視）します。</u> *理由 他に類似例の少ない「減築＋新築」が合意され、イニシャルコストを抑制したことが、この基本設計の最も重要な点であるから。

6	P 1 3 ~ 1 8 4 (1) ① (①に追加)	P 1 3 ~ 1 8 4 (1) ① (①に追加)・ <u>地球温暖化対策の推進に関する法律(温対法)</u> *理由 太陽光発電により、温対法の努力義務に沿うから。
7	P 2 9 6 (3) <u>エネルギーマネジメントシステム</u>	P 2 9 6 (3) <u>ビルエネルギーマネジメントシステム(BEMS)</u>
8	P 3 2 (<u>巨石</u> を利用したベンチ、)	P 3 2 (<u>景石</u> を利用したベンチ、) *理由 巨石ではコストがかかるから。
9	P 3 2 9 (3) ・ ・ ・ 新植樹木は、 <u>環境</u> になじむ雑木林の構成種を中心としたうえで、季節の移ろい <u>を</u> 感じられる <u>華やかな</u> 花木等を ・ ・ ・ 。	P 3 2 9 (3) ・ ・ ・ 新植樹木は、 <u>地域環境</u> になじむ雑木林の構成種を中心としたうえで、季節の移ろい <u>が</u> 感じられる <u>うるおいのある</u> 花木等を ・ ・ ・ 。
1 0	P 3 2 9 (3) ・ ・ ・ また、 <u>梨のカイガラムシ問題に配慮し</u> ビャクシン類(カイヅカイブキ、ハイビャクシン等)は <u>使用</u> しません。	P 3 2 9 (3) ・ ・ ・ また、 <u>白井市なし赤星病防止条例に基づき</u> ビャクシン類(カイヅカイブキ、ハイビャクシン等)は <u>植栽</u> しません。
1 1	P 4 7 2 (7) ・ ・ ・ 地域の <u>水資源保護</u> の <u>為</u> 、 <u>雨水</u> を貯留し ・ ・ ・	P 4 7 2 (7) ・ ・ ・ 地域の <u>水資源保護</u> の <u>ため</u> 、 <u>雨水</u> を貯留し ・ ・ ・